

角田の大空を独占

親子100人グライダーを体験

多くの親子が風のおかげで空を漂うグライダーの魅力に触れた。角田市佐倉の阿武隈川河川敷



市民にグライダーの体験
搭乗をしてもらう「親子グ
ライダー教室」が六、七の
両日、角田市佐倉にある阿
武隈川河川敷のグライダー
発着場で開かれた。

教室は角田市商工会青年
部(佐藤忠義部長)の主催。
二日間で約百人の親子が県
航空協会のメンバーが操縦
かんを握るグライダーに乗
り、約五分間の空中散歩を
楽しんだ。

六日朝の一番機には佐藤
清吉市長が搭乗した。「角
田はまるで公園のように美
しかった。本当に素晴らしい
体験をさせてもらった」と
感激していた。

六日夜は阿武隈急行角田
駅オークプラザでセミナー
が行われ、東北大流体力学
研究所の小浜泰昭教授が講
演した。「強い浮力を生み

出す翼のメカニズム」「飛
行機の歴史」などを写真を
使いながら解説。ペリカン
が水面すれすれを羽ばた
かずに飛ぶ原理を応用し
た未来の列車「エアロトレ
イン」の実験の様子も紹介